2017.5.25 更新版

留学したい

短期海外プログラムに行きたい

海外でポスドクしたい

就職活動や大学院入試で語学の証明がほしい

GEfIL に応募したい

2017 年度 IELTS 受験料補助制度ご案内

7 月説明会の情報あり！

受験料 60%Off

通常 25,380 円の受験料のうち、学生負担は１万円。残額 15,380 円は大学が補助！

東大生対象

東大に在籍する全学部生、全研究科の大学院生が補助の対象です。

４回から選択

７～１１月の間の４回の指定日に試験が受けられます。

東京大学の学生はだれでも利用できます。

せっかくのチャンスをぜひ活用しよう！

試験日	定員
７月１５日（土）	１５０
８月１９日（土）	１００
１０月２８日（土）	１５０
１１月　４日（土）	１００

定員増!

場所：都内の団体受験専用会場

What is IELTS?

IELTS（アイエルツ）は、TOEFL と同様に、英語の語学力測定試験です。１４０カ国以上で認められていて、TOEFL と並んで国際基準になっており、留学、就職、移住で広く利用されています。

補助金制度利用のながれ

受験を希望する場合は、説明会に出席してください。（5 月開催分は終了しました。）

団体受験募集要項

応募資格：東京大学 1～4 年生（含む PEAK）および大学院生

募集人数：500 名
（うち、教養学部／総合文化研究科以外の学生は 1 割程度）

応募条件：以下の条件すべてに同意すること。

(1) IELTS を申込した日程に専用会場で必ず受験すること。
(2) IELTS 受験料（25,380 円）のうち、10,000 円を学生が自己負担、残額の 15,380 円を大学が補助する。
(3) 受験には、身分証明書として**パスポートが必須**である。パスポートは申込みの際に使用し、試験当日も必携なので試験日まで有効なものであること。パスポート未保持の者は、自費で申請すること。
(4) 受験会場への交通費は学生が負担する。
(5) 追加成績証明書が必要な場合は、それにかかる手数料（一通 1,100 円）は学生が負担する。
(6) 試験は「アカデミック・モジュール」を受験すること。（「ジェネラル・モジュール」は不可。）
(7) 受験結果がグローバルコミュニケーション研究センターにも共有されること、同センターでの教育開発、語学習熟に関する分析や研究に使用される可能性がある。
(8) **試験を欠席、または受験を完了しなかった場合、遅刻やパスポート忘れ等で受験が認められなかった場合は、理由の如何を問わず、15,380 円の補助金を東京大学に返金する。**

まずは説明会へ！

説明会日程

@駒場キャンパス

7 月 4 日（火）525 教室

7 月 5 日（水）525 教室

両日とも 12:20-12:50

前期 TLP 生

5 月開催の説明会を欠席した場合は、上記 7 月分に出席してください。

IELTS の特徴は？

4 技能（Reading, Listening, Writing, Speaking）をバランスよく測定する試験です。

TOEFL と どう違うの？

TOEFL では、スピーキングは録音をしますが、IELTS は試験官と直接話す方式です。他の 3 技能は筆記試験です。

更に詳しい情報は：

http://www.eiken.or.jp/ielts/

https://www.ielts.org/

問い合せ先：東京大学教養学部附属グローバルコミュニケーション研究センター
IELTS 事業担当　ielts@cgcs.c.u-tokyo.ac.jp
説明会に出席できない場合：http://www.cgcs.c.u-tokyo.ac.jp/ielts/index.html

Facebook「駒場 IELTS 団体受験」@ielts.komaba も見てください。